

3つの基本アクション		建物全体に対する節電効果	実行チェック
照明	・廊下等の不要な照明のこまめな消灯・間引きを行う。	9%	<input type="radio"/>
空調	・最大需要電力抑制のため、計画的に運転・停止する。	1%	<input type="radio"/>
	・空調設定温度は28℃を目途とする。	3%	<input type="radio"/>

さらに節電効果が大きいアクションの検討			
空調照明	・教職員の夜間の時間外勤務を自粛し、空調や照明の節電をはかる。	2%	<input type="radio"/>

メンテナンスや日々の節電への取り組み			
照明	・日中明るい廊下や階段など、安全上問題のない箇所は消灯するとともに、教室の照明も休憩時間中はこまめに消灯する。		<input type="radio"/>
	・体育の授業や下校時には、教室の照明を消灯する。		<input type="radio"/>
	・体育館における部分消灯の実施（夜間開放時も含む。）		<input type="radio"/>
空調	・使用していないエリア（パソコン室等）は空調を停止する。		<input type="radio"/>
	・パソコン授業開始前の予冷房は禁止し、授業終了後は直ちに冷房を切る。		<input type="radio"/>
	・扇風機を有効に活用する。		<input type="radio"/>
	・日射を遮るために、カーテン、ブラインド、緑のカーテン等を活用する。		<input type="radio"/>
コンセント動力	・空調の設定温度を順守し、扇風機を有効に活用する。		<input type="radio"/>
	・プール水位調整のための給排水を少なくするよう工夫する。		<input type="radio"/>
	・プール用水のろ過フィルタを清掃する。		<input type="radio"/>
	・パソコン画面の照度調整、使用しないときの電源オフやふた閉じ、昼休みの電源オフ等を徹底する。		<input type="radio"/>
その他	・待機電力を抑制する。（特に夏休み中は、パソコン、テレビ等のプラグをコンセントから抜く。）		<input type="radio"/>
	・電気式ポット等の使用は休止する。		<input type="radio"/>
	・手荒い等、水の流し放し、水の出しすぎに注意する。		<input type="radio"/>
	・教職員のクールビズの実践。		<input type="radio"/>

学校関係者への節電の啓発			
節電啓発	・施設全体の節電目標と具体策について、教職員全体に周知徹底し実施する。		<input type="radio"/>
	・節電担当を決め、責任者（校長）と関係者が出席したフォローアップ会議や節電パトロールを実施する。		<input type="radio"/>
	・生徒に対する節電教育を行い、生徒の自発的な活動を推進する。		<input type="radio"/>
	・学校関係者に対して、家庭での節電の必要性・方法について情報提供を行う。		<input type="radio"/>